

2022 年度（令和 4 年度）通常総会資料

開催日時 2022 年 5 月 7 日（土曜日） 15:10～16:00

開催場所 浦安市国際センター 研修室

	目 次	頁
第 1 号議案	2021 年度 活動報告	2
第 2 号議案	2021 年度 会計(決算)報告	7
第 3 号議案	2021 年度 会計監査報告書	8
第 4 号議案	2022 年度 活動計画（案）	9
第 5 号議案	2022 年度 予算（案）	12
第 6 号議案	役員人事（案）	13
		以上

第 1 号議案

2021 年度 活動報告 (2021 年 4 月 1 日~2022 年 3 月 31 日)

1 年次総会

2021 年度通常総会の開催

日 時：2021 年 5 月 15 日 (土) 15:10~16:00

場 所：浦安市国際センター研修室

出席者：会員 17 名、委任状提出会員 37 名 計 54 名

総会の成立：出席会員数 17 名、委任状提出会員数 37 名、合計 54 名が会員総数 78 名の過半数である。

2 公開講演会

第 27 回公開講演会

日 時：2021 年 5 月 15 日 (土)、13:00~15:00

場 所：浦安市国際センター研修室

講 師：露木 雅美氏 「活気あふれる国パキスタン」

3 活動報告会

3.1 第 31 回活動報告会 新型コロナウイルス感染症対策として中止された。

日 時：2021 年 9 月 11 日 (土)、13:00~17:00

場 所：千葉市国際交流プラザ会議室

報告者：帰国シニアボランティア 3 名

- | | | |
|----------|-------|----------|
| 1. 島中 一俊 | ミャンマー | コンピュータ技術 |
| 2. 半田 滋 | コロンビア | 鉱業 |
| 3. 吉田 啓一 | 南アフリカ | 建築 |

3.2 第 32 回活動報告会 新型コロナウイルス感染症対策として中止された。

日 時：2022 年 2 月 18 日 (金)、13:30~17:00

場 所：我孫子南近隣センターのホール

報告者：帰国シニアボランティア 3 名

- | | | |
|----------|------------|---------------|
| 1. 島中 一俊 | ミャンマー | コンピュータ技術 |
| 2. 吉田 啓一 | 南アフリカ | 建築 |
| 3. 北垣 勝之 | ヨルダン他 2 か国 | 人事管理コンサルティング他 |

4 国際理解推進活動

4.1 「出前講座」

2021 年度の「出前講座」要請は 8 件あり、8 件実施された。

- | | | |
|-----------|--------|---------------------------|
| • 公民館 | 要請 1 件 | 実施 1 件 |
| • 小学校連携授業 | 要請 7 件 | 実施 7 件 (小学校での教員研修 1 件を含む) |

4.2 「出前講座」について、下記の変更と改善を行った。

- 新規依頼先を開拓するため、公民館、役所等に関係資料を直接送付した。
- 出前講座の内容は、活動した仕事中心より、現地での生活の様子、苦労話等受講生のニーズに応じた話をするようにした。
- 講師登録リストを更新した。(3月末現在登録者は20名)。

4.3 「八街国際理解大学」

2021年度に開校され、全8回計画されたが、まん延防止等重点措置を受け4回中止され4回実施された。

4.4 明細補足資料

補足資料 4.4.1 2021年度の国際理解推進活動講座 - 実績内訳

• 公民館への出前講座 - 実績内訳

年月日		場 所	講 師	演 題	受講数
2021/10/16	土	袖ヶ浦市平岡公民館	小松 秀世	エチオピア ー最も古い独立国、そして親日国ー	12
		要請数合計 1		実施数合計 1 受講者数合計	12

• 小学校連携授業 - 実績内訳 (小学校での教員研修1件を含む)

年月日		場 所	講 師	演 題	受講数
2021/6/7	月	富勢東小学校	中西 陽典	多様な国、多様な人々を理解しようー国際協力とボランティア活動そしてSDGsー	13
2021/9/28	火	柏市立風早北部小学校	添野 良一	世界の剣道から見た日本	126
2021/11/1	月	柏市立風早南部小学校	江田 隆正	中南米グアテマラ国の文化と生活	62
2021/11/2	火	八街市立二州小学校	三輪 達雄	ブータン王国から見た幸せとは	70
2021/11/30	火	柏市立手賀東小学校	佐々木 英夫	ペルーの人々と文化を知ろう	53
2022/1/24	月	柏市立高田小学校	影山 洵	日本と世界のお祭り	72
2022/1/26	水	柏市立増尾西小学校	中村 時夫	素敵なパラオの人々	102
		要請数合計 7		実施数合計 7 受講者数合計	498

• 八街国際理解大学 - 実績内訳

年月日		場 所	講 師	演 題	受講数
2021/8/28	土	八街中央公民館	添野 良一	(まん延防止等重点措置を受け中止)	
2021/9/25	土	八街中央公民館	服部 正	(まん延防止等重点措置を受け中止)	
2021/10/23	土	八街中央公民館	佐々木 英夫	ペルーとの国際交流の実践報告	14
2021/11/27	木	八街中央公民館	山崎 豊	南アジアの国々から学ぶ	11
2021/12/25	土	八街中央公民館	加藤 哲男	JICAの仕事が終わって	10
2022/1/22	土	八街中央公民館	登内 明	(まん延防止等重点措置を受け中止)	
2022/2/26	土	八街中央公民館	北垣 勝之	(まん延防止等重点措置を受け中止)	
2022/3/26	土	八街中央公民館	白鳥 貞夫	幸福の国 バヌアツの素顔	7
		要請数合計 8		実施数合計 4 受講者数合計	42

補足資料 4.4.2 最近 2 年間の国際理解推進活動講座 - 実施実績比較

依頼先	2021 年度(A)	2020 年度(B)	A-B
公民館	1	5	-4
市民大学	4	2	2
学校 大学	0	0	0
高校	0	0	0
小学校	7	1	6
	12	8	4

補足資料 4.4.3 過去 10 年間の国際理解推進活動講座 - 実施実績比較

年度	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
件数	23	35	26	27	28	13	30	14	8	12

* 過去の総会資料間で集計結果の不一致がある

5 家族連絡会

2021 年度は開催されなかった。

6 各種フェスティバル・イベント

- 国際フェスタ CHIBA COVID-19 対策で計画されなかった。
- 浦安市国際交流・協力フェスティバル COVID-19 対策で計画されなかった。
- ちば市国際ふれあいフェスティバル 会場での開催は中止されたが「ちば市国際ふれあいフェスティバル 2022」ビデオメッセージが配信された。本会は情報の受取だけを申し込んだ。

7 派遣・帰国シニアボランティア (SV) 県庁表敬訪問同行

2020 年 1 月に海外派遣協力隊員は COVID-19 対策で全員一時帰国した。その後、2020 年度の新規募集は停止された。2021 年 1 月から場所を限定して派遣が再開されたが、県庁表敬訪問は実施されず、千葉県のシニア海外協力隊員は短期派遣 1 名だけであった。

8 広報活動

8.1 SV ニュース千葉の発行

- SV ニュース千葉 第 35 号の発行 (2021 年 10 月 2 日) 600 部
- SV ニュース千葉 第 36 号の発行 (2022 年 3 月 5 日) 500 部

会員、県内の大学、公的機関、公民館等に上記部数を配布した。配送に際し、前期と同様にヤマキヤ (東京都世田谷区の運送業者) のメール便を利用した。

8.2 クラウドサービス利用

(1) 当会 Web サイトの維持管理

「出前講座」や「八街国際理解大学」の実施、「SV ニュース千葉」の発行、諸活動のトピック等の記事を、写真を含めて活動状況が分かり易いように追加・更新した。

- Home (Top) ページアドレス

<http://www.chibajicasvob.com/index.html>

- 「SV ニュース千葉」保存アドレス
<http://www.chibajicasvob.com/public/svnews/svnewsArchive.html>
- 会員のみ閲覧可能コンテンツをセキュリティの観点から不掲載とし、一部を Google ドライブに移した。

(2) Google アプリ利用

役員間や会員間での情報共有のため積極的に利用を進めた。

- 会員への連絡には主に e-mail を利用し、資料を添付して配布する他、Google ドライブに保存してそのアドレスだけで閲覧可能にした。
- 「SV 交流レター」を Google ドライブで会員共有、寄稿者同意の上 Google Sites で公開した。
<https://sites.google.com/view/sv-letter/home>
- 2021 年度議事録を会員に対し次のアドレスで閲覧可能とした。
https://drive.google.com/drive/folders/1dV_lmk5-tN16qiT_BhTxRoYOt0sP4Q3t?usp=sharing

9 会員の動向

- 9.1 会員総数 2021 年度末 (2021 年 3 月 31 日) 76 名
- 9.2 2021 年度新入会者 0 名
- 9.3 海外赴任中の会員 2021 年度末 0 名
- 9.4 2021 年度退会者 (補足資料 9.4.1 を参照) 2 名
- 9.5 名簿の整理状況

複数のメーリングリスト間の誤りをなくすため、名簿原本は事務局長が管理して、特に申し出がなければ、名簿とメーリングリストの更新は年度末に行った。

補足資料 9.4.1 2021 年度退会者一覧

氏名	e-mail 連絡日	会費納入	処理 (メーリングリスト管理上期末退会)
田畑 成章	2021-10-09	2021 半期分まで	2021-09-30 退会処理
佐藤 聡	2022-03-15	2021 年度まで	函館の実家に転居、2022-03-31 退会処理

10 役員

10.1 2021 年度役員、特任委員と会計監査

2021 年度通常総会 (2021 年 5 月 15 日) において役員候補、および会計監査候補の信任投票がおこなわれ、役員 9 名と会計監査 1 名が承認された。総会後の第 1 回役員会で役割分担が決定された。

会長	三輪 達雄	(我孫子市)
副会長	添野 良一	(鎌ヶ谷市)
事務局長	高瀬 義彦	(柏市)
担当と幹事		
国際理解教育	中西 陽典	(我孫子市)、
	佐々木 英夫	(流山市)
	服部 正	(八街市)
広報	黒田 啓嗣	(野田市)

	吉田 啓一	(香取郡)
	添野 良一 (兼)	(鎌ヶ谷市)
会計	畑野 郁子	(習志野市)
	三輪 達雄 (兼)	(我孫子市)
会計監査	村田 淑子	(江東区)
特任委員 (うらやす市民大学)	登内 明	(浦安市)

10.2 役員会の開催

役員会は5月の総会までに、月1回の定例役員会12回と臨時役員会1回の計13回開催された。交通費節減とCOVID-19対策のためWeb会議(ZOOM利用)は7回、仕事引継ぎやSVニュース千葉などの配送作業を含む実会議は6回であった。

10.3 その他

2021年度末で会計監査(村田)が退任予定

幹事1名(服部)は、一時帰国後の待機期間にあり2022年度中に派遣される予定

11 会の将来を問う会員へのアンケートと拡大臨時役員会

11.1 当会を取り巻く環境の変化

コロナ禍とJICAによるボランティア制度の改正とそれによる当会入会対象者の減少、会員の高齢化、役員確保の困難などは当会の活動に多大な困難をもたらした。これらの環境変化への対応策を検討するため、会員へのアンケート実施(2022年3月12日実施、17日集計)と拡大臨時役員会開催(2022年3月21日)を行った。

11.2 アンケート集計結果

アンケート集計結果から、例年実施計画してきた活動報告会や公開講演会などについては、縮小継続志向約50%対中止志向50%であった。当会の将来についての問いには、継続志向約80%対解散志向20%であり(注)、可能な形態で会を継続する意見が圧倒的に多かった。その中で青年海外協力隊千葉OB会と合併して新体制を作る意見が最多だった(注)。役員募集の問いには、可能が約17%(6名)であった。

拡大臨時役員会でも活発な意見が交換された。アンケート結果同様、会の継続を志向する意見が多かったが、役員確保が困難なことから、活動内容の見直しと業務量減へ向けた改善が提案された。

(注)回収率=36/78=46.2%、現状維持5+会費無し継続3+OB会と合併継続14+その他形態で継続7に対し、2023年度以降展望なければ解散7

11.3 国際理解推進活動(「出前講座」や「八街国際理解大学」など)

拡大臨時役員会に参加した複数の会員から、「出前講座」はボランティア経験の社会還元を実現する根幹となる活動なので、今後も継続すべきとの強い意見が出された。講師確保の問題があるが、2022年度は要請元の希望テーマに合致するなら、講師登録者に複数回の講演をお願いすることも可能とする等の工夫を行って、各種講座を継続実施することが確認された。また、担当役員の負担減へ向けた改善策についても議論された。

第2号議案

2021年度会計（決算）報告

収入の部

2021年4月1日～2022年3月31日

(単位：円)

予算科目	予算額	決算額	増減額	摘要
前期繰越金	228,030	228,030	0	前年度「会費会計」から
会費	154,000	87,000	▲ 67,000	40名 但し、前年度未納・次年度前納を含む
JICA支援経費	131,800	73,480	▲ 58,320	JICA活動別支援経費の精算額
寄付金	60,000	28,282	▲ 31,718	会員から
雑収入	160,000	112,981	▲ 47,019	出前講座/利息
計	733,830	529,773	▲ 204,057	

支出の部

2021年4月1日～2022年3月31日

(単位：円)

予算科目		予算額	決算額	増減額	摘要	
活動経費	交通費	JICA支援経費	9,000	0	▲ 9,000	各活動への参加、SVニュースの配布、役員会などの電車代・バス代など
		会費会計	151,000	118,166	▲ 32,834	
		計	160,000	118,166	▲ 41,834	
	講師謝金 旅費	JICA支援経費	82,800	46,000	▲ 36,800	活動報告会の報告者への謝金・交通費など
		会費会計	38,800	38,652	▲ 148	
		計	121,600	84,652	▲ 36,948	
	通信運搬費	JICA支援経費	0	0	0	Webサイト維持管理費、メール便代、郵送料、各活動への展示品搬送など
		会費会計	50,000	46,815	▲ 3,185	
		計	50,000	46,815	▲ 3,185	
	会場借料	JICA支援経費	0	0	0	公開講演会、活動報告会の会場借料・備品借料など
		会費会計	12,000	0	▲ 12,000	
		計	12,000	0	▲ 12,000	
	資料作成費 消耗品費	JICA支援経費	40,000	27,480	▲ 12,520	チラシの作成費、資料・提出書類のコピー代など
		会費会計	40,000	16,945	▲ 23,055	
		計	80,000	44,425	▲ 35,575	
	小計	JICA支援経費	131,800	73,480	▲ 58,320	
		会費会計	291,800	220,578	▲ 71,222	
		計	423,600	294,058	▲ 129,542	
	会議費		10,000	900	▲ 9,100	22年度「会費会計」へ
	支払い手数料		3,000	385	▲ 2,615	
支部活動費		50,000	0	▲ 50,000		
次期繰越金(予備費)		247,230	234,430	▲ 12,800		
計		733,830	529,773	▲ 204,057		

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：円)

	科目	金額(円)	摘要
借方	現金	0	
	預金	234,430	千葉銀 234,429円 ゆうちょ銀行 1円
	未収金	0	JICAからの支援経費
	計	234,430	
貸方	予備費	234,430	
	預り金	0	
	未払い金	0	
	計	234,430	

第3号議案

2022年4月13日

会計監査報告書

千葉県 JICA シニアボランティアの会
会長 三輪 達雄 殿

千葉県 JICA シニアボランティアの会の会規約第7条の5項に基づき提出された、当会の2021年度の決算に係る書類を厳正に監査した結果、適正かつ正確であることを確認しました。

千葉県 JICA シニアボランティアの会

会計監査

村田 淑子 

第4号議案

2022年度活動計画(案)

1. 活動方針

- 1.1 前年度末に行ったアンケートと拡大臨時役員会の結果に基づき、可能な形態で会を継続することを基本とする。その上で、青年海外協力隊千葉OB会と協力関係を強化する検討を進める。
- 1.2 各種出前講座は、ボランティア経験を社会還元し市民の国際理解を推進する根幹となる活動なので、実施を継続する。
- 1.3 役員確保が困難なことから、活動内容の見直しと業務量減へ向けた改善を行う。これに伴い、活動を適切に縮小する。
- 1.4 新型コロナウイルス感染対策を続ける必要性が高いことに留意する。
- 1.5 2021年度は、活動報告会や懇親会が中止になって会員への還元が減少した。他方、活発に行われた国際理解推進活動による講師収入(寄付とJICA支援)が多かったため、2022年度会費を暫定的(規約改正を行わず)に無料にする。また、その期間は会費未納期間としない。

2. 公開講演会と2022年度総会

2.1 第28回公開講演会

日時：2021年5月7日(土) 13:30～15:00

場所：浦安市国際センター 研修室(2室連設定員：感染症対策下では30名以下に制限)

講師：北垣 勝之氏 「香港から見た中国 -異文化の認知と共生-」

2.2 2022年度総会：2022年5月7日(土) 15:10～16:00、浦安市国際センター 同上場所

3. 活動報告会

例年通り2回計画する(JICAへこの予算計画書を提出)が、状況によっては縮小される。

第33回活動報告会 2022年9月頃 千葉市を予定

第34回活動報告会 2023年2月頃 東葛地区を予定

4. 国際理解推進活動

基本方針

2021年度は新規要請元の開拓による活動の拡大に注力したが、2022年度は依頼のあった要請元への対応を中心とした活動とし、事務処理の簡易化等、役員の業務負担の軽減を進める。

講師不足の問題には、2022年度は要請元の希望テーマに合致するなら、講師登録者に複数回の講演をお願いすることも可能とする事や、青年海外協力隊千葉OB会との協力関係強化として同会からの講師登録を検討するなどの工夫を行うことで対処する。

4.1 出前講座

(1) 酒々井町中央公民館から来年度の出前講座依頼

酒々井町中央公民館 2022-05-11(水) 講師：三輪 達雄

演題：ブータン王国から見た幸せとは

酒々井町中央公民館 2022-12-01(木) 講師：添野 良一

演題：世界の剣道から見た日本

(2) 市原市立五井公民館から来年度の出前講座依頼

市原市立五井公民館 2022-09-16 (金) 講師：阿部 清司

演題：開発途上国から学ぶー現地人の目線で日本を見つめ直すー

4.2 令和4年度 柏市学校訪問事業

柏市は4月1日付で組織の改編を行った。部署名変更：地域づくり推進部 共働推進課 -> 企画部 共生・交流推進センター。正式依頼があった後、講師を決定する。

4.3 自治体連携活動

- 「八街国際理解大学」 会場：八街市内（民間施設予定）
 - 第1回八街国際理解大学 2022年05月28日（土）14:30～16:00 講師：登内 明
演題：異文化を理解しましょう
 - 第2回八街国際理解大学 2022年07月23日（土）14:30～16:00 講師：服部 正
演題：環境に優しい国コスタリカの自然と生活
 - 第3回八街国際理解大学 2022年09月24日（土）14:30～16:00 講師：添野 良一
演題：世界の剣道から見た日本
 - 第4回八街国際理解大学 2022年11月26日（土）14:30～16:00 講師：浦木 仁
演題：ラテンアメリカ3ヶ国での国際協力と文化について
 - 第5回八街国際理解大学 2023年01月28日（土）14:30～16:00 講師：北垣 勝之
演題：香港から見た中国と日本の行方
 - 第6回八街国際理解大学 2023年03月25日（土）14:30～16:00 講師：江田 隆正
演題：グアテマラの文化について
- 「八街市いきがい短期大学」 会場：八街市南部老人憩いの家
 - 第1回八街市いきがい短期大学 2022年6月30日（木）10:00～11:30 講師：服部 正
演題：環境に優しい国コスタリカの自然と生活
 - 第2回八街市いきがい短期大学 2022年9月22日（木）10:00～11:30 講師：小久保 亮一
演題：中東の歴史文化について
- 「うらやす市民大学」 令和4年度は未定

5. 家族連絡会

連絡会が開催されれば参加する（過去、9月頃開催）。

6. 各種フェスティバル・イベント

新型コロナウイルス感染の影響で、確定イベントはないが、開催される場合は対応する。

- 国際フェスタ CHIBA（神田外語大学）
- 浦安市国際交流・協力フェスティバル 「多文化共生」
- ちば市国際ふれあいフェスティバル（ビデオメッセージの場合もあり）

7. 役員、特任委員、会計監査、役員会

- 3年任期終了または退任（予定）役員補充のため、2022年度新役員として3名選出する。
- 役員の方掌は、総会終了後の第1回目の役員会で決定する。
- 役員会は毎月行う。
- 退任会計監査補充のため、2022年度会計監査として1名選出する。

8. 派遣・帰国海外協力隊県庁訪問同行

通常年3回行われる表敬訪問が実施されれば、この機会を利用して新規会員の入会を募る。

9. 広報活動

9.1 「SV ニュース千葉」

活動報告会に合わせ、第37号と第38号を発行予定、内容は編集委員で決定する。

9.2 クラウドサービス利用

2021年度の利用形態を継続するが、可能なら利用形態を広げる。

- Webサイト：2021年度内容を継続（「さくらのレンタルサーバ」ライト契約）
URL: <http://www.chibajicasvob.com/index.html>
「SV ニュース千葉」 URL: <http://www.chibajicasvob.com/public/svnews/svnewsArchive.html>
- Google アプリ利用
Google ドライブ：会員向け連絡文書や役員会議事録など、URLをe-mailで連絡する利用法
Google サイト：「SV レター」公開 URL: <https://sites.google.com/view/sv-letter/home>
- Web 会議アプリ利用
役員会での利用を継続する（Zoom等のアプリ）。また、各種講演会への利用も検討する。

10. 青年海外協力隊千葉OB会との関係

前年度末に実施された会員へのアンケート集計結果（2022年3月17日）では、当会の将来についての問いに、可能な形態で会を継続する意見が圧倒的多数であった（約80%）。その中で青年海外協力隊千葉OB会と合併して新体制を作る意見が最も多かったので、2022年1月17日の第1回会談で確認された両団体が協力を進める合意を2022年度中にさらに進展させる。

11. 会員名簿

- 名簿原本の管理と更新を事務局長に一元化し、役員が閲覧可能なGoogleドライブに置く。

12. メーリングリスト

- 退会届を受取っても、各担当者が管理する名簿とメーリングリストからすぐ削除することはせず、名簿原本を基に9月30日と3月31日にまとめて更新する。
- 会員に各種資料をe-mail配信する場合、アプリの種類や容量制限のため受け取れない場合があることを考慮し、添付の他Googleドライブに保存し、そのURLも知らせる方法が望ましい。

13. 会員の動向

- 会員数（2021年3月31日）：76名（派遣中の会員：0名）
- JICA海外協力隊一時帰国待機、新規応募、海外JICA事務所配属した会員：4名
- 新会員： 1名
- 2022年度退会者 2名
- 会員数（2022年4月1日）：77名（2022年5月7日予定の役員会で退会届の受理後75名）

氏名	e-mail連絡日	会費納入	処理（メーリングリスト更新は半年毎）
本多 孝治	2022-04-15		2022-05-07 受理
井上 雅夫	2022-04-19	2021年度まで	2022-05-07 受理

第 5 号議案

2022 年度 予算 (案)

収入の部 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日 (単位：円)

予算科目	予算額	摘 要
前期繰越金	234,430	前年度〔会費会計〕から
会費	84,000	2020 年、21 年未納者 37 名分、及び 2022 年、23 年度既納者 3 名分
JICA 支援経費	131,800	JICA 東京国際センターへの申請額
寄付金	30,000	会員などから
雑収入	100,000	出前講座、受取利息など
計	580,230	

支出の部 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日 (単位：円)

予算科目		予算額	摘 要	
活動経費	交通費	JICA 支援経費	9,000	各活動への参加・役員会開催などの電車代・バス代など
		会費会計	130,000	
		計	139,000	
	講師謝金・旅費	JICA 支援経費	82,800	活動報告会の報告者への謝金・交通費など
		会費会計	44,800	
		計	127,600	
	通信運搬費	JICA 支援経費	0	Web サイトの維持管理費、SV ニュース配送費、各活動への展示品搬送など
		会費会計	50,000	
		計	50,000	
	会場借料	JICA 支援経費	0	公開講演会、活動報告会等の会場費、設備利用料など
		会費会計	10,000	
		計	10,000	
	資料作成費・消耗品費	JICA 支援経費	40,000	SV ニュース、チラシ制作、資料作成、展示パネルの制作など
		会費会計	40,000	
		計	80,000	
	小計	JICA 支援経費	131,800	
		会費会計	274,800	
		計	406,600	
	会議費		10,000	会議などへの支出
	支払い手数料		3,000	振込手数料など
	次期繰越金(予備費)		160,630	2023 年度「会費会計」へ
計		580,230		

2022 年度 年間計画及び支援経費申請予定表

(単位：円)

実施時期	活動名	活動内容	JICA への申請額 (見込み)	備考
5 月	第 28 回公開講演会 (浦安市)	国際協力経験を積んだ講師が一般県民を対象に公開講演を行う	4,600	講師 1 名
9 月	第 33 回活動報告会 (千葉市)	帰国者が派遣先での実体験に基づいた公開活動報告を行う	13,800	講師 3 名
2 月	第 34 回活動報告会 (東葛地区)	帰国者が派遣先での実体験に基づいた公開活動報告を行う	13,800	講師 3 名
通年	国際理解推進活動	公民館等での出前講座や学校関係連携授業などを行う	50,600	講師 11 名
通年	広 報	一般県民への広報誌の発行・Web サイトの管理などを行う	40,000	見込み
通年	交通費	役員会、講演会	9,000	見込み
			131,800	合 計

第 6 号議案

役員人事 (案)

次の役員候補者について規約第 6 条により承認を求める。

2022 年度役員及び会計監査候補者 (敬称略—あいうえお順)

氏 名	居住地	最新の派遣国	職 種	備 考
江田 隆正	千葉市	ガイアナ	廃棄物処理	新 任
高瀬 義彦	柏市	パラグアイ	メカトロニクス	4 年目の再任
登内 明	浦安市	ジャマイカ	経営管理	うらやす市民大学特任委員
登内 明	浦安市	ジャマイカ	経営管理	会計監査
中西 陽典	我孫子市	アルゼンチン	経営管理	4 年目の再任

2021 年度会計監査の退任者及び 2022 年度役員の途中退任予定者、敬称略—あいうえお順)

氏 名	居住地	最新の派遣国	職 種	備 考
佐々木 英夫	流山市	ペルー	日本語教育	出前担当、途中退任予定
服部 正	八街市	コスタリカ	体操競技	出前担当、途中退任予定
村田 淑子	東京都	パラグアイ	日本語教育	会計監査